

研究課題名	胸部悪性腫瘍における代謝を標的とした遺伝子及び治療探索
研究責任者名	原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療研究センター 腫瘍外科 教授 岡田 守人
研究期間	2023年1月20日(倫理委員会承認後)～ 2030年 12月 31日
対象者	2009年 12月から 2021年 4月の間に、広島大学病院呼吸器外科で原発性肺がん、悪性胸膜中皮腫に対して手術による治療をうけられた患者さん。
意義・目的	胸部悪性腫瘍、特に肺がんや悪性胸膜中皮腫は対する化学療法は進歩をとげていますが、まだ十分な予後を得られていません。本研究はそれら癌腫に対して、代謝を標的とした指標および治療効果のある対象を検索することで、臨床の場で使用できるより有効な治療法の開発が可能となります。
方法	本研究は、診療録(カルテ)情報(年齢、性別、パフォーマンスステータス、治療内容、手術日、生存期間、再発日)と手術で切除された標本を調査して行います。 また、手術時に切除した病理検体(標本)を用いて免疫染色や遺伝子発現解析を行います。 取得した検体や情報は、氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにして研究に用います。
共同研究機関	ありません
試料・情報の管理責任者	原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療研究センター 腫瘍外科 教授 岡田 守人
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に試料・情報を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には、提供していただいた情報や、試料に基づくデータを結果から取り除くことができない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人を識別できる情報は含まれません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5869 (平日 9:00-17:00) 広島大学病院 呼吸器外科 見前 隆洋